わたしたちの青少年赤十字 ～西・東～ Vol.11

No.1
令和7年3月発行

日本赤十字社 徳島県支部
Japanese Red Cross Society

徳島県内では幼稚園を含めた319校（令和7年3月現在）が青少年赤十字に加盟しています。
令和6年度に行われた県内２０校の「気づき・考え・実行する」を目標とした、青少年赤十字活動をみなさんにご紹介します。

尊い「いのち」を救うために

万一の際に尊い命を守る知識や技術を習得するために、
心臓マッサージやAEDの使い方について学びました。

上勝中学校(上勝町)

勝浦中学校(勝浦町)

「もしもの時は自分が動いて誰かの命を救いたい」いった
声が寄せられました。

綺麗なまちづくり！
学校周辺地域のクリーンアップ活動

学校周辺の清掃活動のほか、地域の環境問題について考える活動を行っています。

清掃で自分たちの住んでいる町が綺麗になると、達成感が芽生え、地域貢献をしていると実感します。

貞光小学校(つるぎ町)

全校児童でゴミ拾いを実施。
高学年がリーダーシップを発揮しながら、
ゴミ拾いを行いました。

藍住北小学校(藍住町)

地域の川の水質調査を実施。
川の水が汚れていることに驚きました。

「苦しんでいる人を救う」ための募金活動

苦しんでいる人を救うために、校内または地域への呼びかけにより
集まった募金を、赤十字活動の支援費として寄付しました。

城ノ内中等教育学校(徳島市)

徳島中央高等学校(徳島市)

広野小学校(神山町)

また、令和6年に発生した「能登半島地震災害」や「能登半島大雨災害」をはじめ、
支援を必要としている人のために、校内や地域で募金活動などを行いました。

大俣小学校(阿波市)

板東小学校(鳴門市)

鴨島小学校(吉野川市)

広野小学校(神山町)

阿南支援学校(阿南市)

わたしたちの青少年赤十字 ～西・東～ Vol.11

No.2
令和7年3月発行

日本赤十字社 徳島県支部
Japanese Red Cross Society

徳島県内では幼稚園を含めた319校（令和7年3月現在）が青少年赤十字に加盟しています。
令和6年度に行われた県内２０校の「気づき・考え・実行する」を目標とした、青少年赤十字活動をみなさんにご紹介します。

「気づき・考え・実行する」リサイクル活動

“限りある資源を有効活用するため”“海外で困っている人を助けるため”など、世界の国々が抱える問題やニーズに「気づき」、様々な目的を持ってエコキャップやプルタブなどを回収しました。

これからも自分たちにできることを「考え」、環境や人にやさしい活動を「実行」していきます。

千松小学校(徳島市)

鳴門教育大学附属特別支援学校(徳島市)

オリジナルの回収箱

横見小学校(阿南市)

飯尾敷地小学校(吉野川市)

知恵島小学校(吉野川市)

鴨島支援学校(吉野川市)

南海トラフ巨大地震などに備えて

鳴門教育大学附属特別支援学校(徳島市)

避難訓練の実施

災害時に役立つ車両について学ぶ

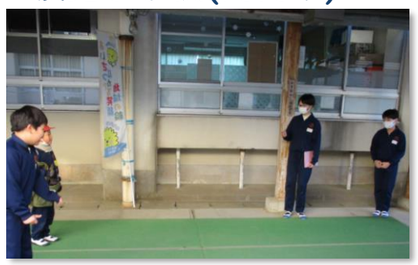
沖浜シーズ認定こども園(徳島市)

幼児向け防災教材を活用した防災学習

学校や地域の笑顔を広げる活動

元気で明るい学校を目指すあいさつ運動

横見小学校(阿南市)



板東小学校(鳴門市)

合言葉は、「自分から」「大きな声で元気よく」「笑顔でにっこり」

海外のこどもたちを支援

脇町高等学校(美馬市)

「子ども支援バッグ」を作成

地域とつながる地域福祉活動

県立川島中学校(吉野川市)

こども食堂でボランティア

広野小学校(神山町)

神山マルシェでレトルトカレーを販売

脇町高等学校(美馬市)

米寿メッセージカード作成